

多度津町における地域交通コーディネーター育成事業(香川県多度津町)

事業実施主体

【共創プラットフォーム】
 多度津町における地域交通コーディネーター育成事業
 【実施主体】株式会社パブリックテクノロジーズ
 【共創パートナー】一般社団法人構想日本
 多度津町

地域課題

- 多度津町では、75歳以上の移動ニーズに応えるため、「高齢者福祉タクシー利用券(500円券×20枚綴)」を交付しているが、町民からはさらなる施策を望む声も上がっている。
- 一方、町主体ではこれまで公共交通サービスを提供しておらず、どのような施策が最適なのかという段階で議論が停滞している。

実証事業の内容

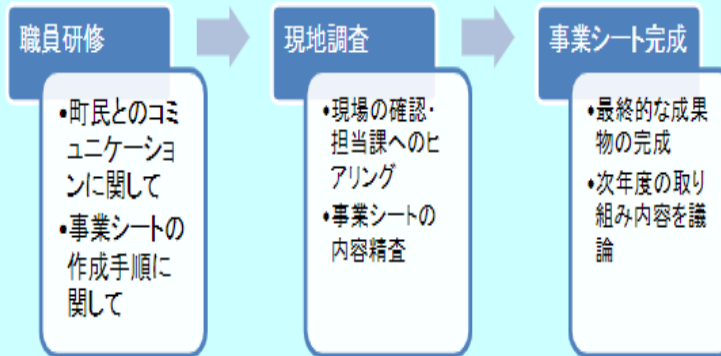
現状の交通政策に関する「行政事業レビュー」、住民自らが自分ごととしてまちの状況を知り意見を出し合う「住民協議会」を来年度に実施することを目指し、本事業内では議論の土台となる「事業シート」を完成させる。

今後の展開

- 今年度事業で作成予定の「事業シート」・研修を行なったコーディネーター人材を中心として、町役場と町民、事務局が選定した有識者を交え、現状の交通政策の事業レビューを行う。
- 「地域交通の未来」をテーマに町民を交えた住民協議会を実施し、事業の見直し・新規交通政策案の策定を行う。
- より詳細な調査を含めた地域公共交通計画の策定等を次年度以降に図り、新規交通政策案として実証可能な内容は実証を行う方向で調整を行う。

事業実施地域・手順

(1) 職員研修・事業シート作成を通じたコーディネート人材育成



職員研修

- 町民とのコミュニケーションに関して
- 事業シートの作成手順に関して

現地調査

- 現場の確認・担当課へのヒアリング
- 事業シートの内容精査

事業シート完成

- 最終的な成果物の完成
- 次年度の取り組み内容を議論

事業スケジュール

	12月	1月	2月	3月
実施内容の事前確認 外部コーディネーター・補助スタッフ等の選定	→			
全職員・担当課研修 現地調査・担当課ヒアリング		→		
事業シートの作成		→		
実績報告			→	